

鴨志田第一小学校 学校だより



キャッチボール

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamoshida1/>

平成31年1月31日発行2月号



成長のあとおし～束になって

校長 中込 広子

朝夕は、まだ寒さが厳しい日が続いていますが、日中は暖かい日差しが降り注ぎ、少しずつ春の訪れを感じられるようになりました。

先日の29日には、1年生と近隣の幼稚園の年長の子どもたちとの交流会が行われました。「ようこそ」のあとまずペアになって『がっこうたんけん』に出発です。音楽室、図書室そして校長室など手をつなぎながら幼稚園の子どもたちのペースに合わせ、わかりやすく紹介をしていました。その後、教室でランドセルを背負う体験や道具箱の中身を見てもらう場面でも優しく声をかけながらかわっている姿を見て、大変頼もしく思いました。1年生として、しっかり自分の役割を果たそうという気持ち、そして小学校のよさや楽しさを伝えようという気持ちを感じました。笑顔で過ごしている幼稚園の子どもたちと共に、温かい雰囲気にも包まれた素敵な交流会でした。きっと幼稚園の子どもたちも小学校へ入学することの楽しさを感じてくれたことと思います。1年生の成長ぶりを見ることができ大変嬉しく思いました。

そんな子どもたちの姿を見ていて、先日参加した講演会での話を思い出しました。

中学校、そして高等学校で野球部の監督を長年務められ、県大会においても数々の素晴らしい成績をあげられた方の講演でした。『チームをどのように作り上げてきたか』という問いに対して、個の力と集団としての力を高めるにはという2つの視点でお話をされました。まず、個の力を高めるには、個に合ったアドバイスが必要である。監督＝お医者さんであり、選手をよく観察して改善すべきところを見抜き処方箋をたくさん引き出しから出せるべきである。練習は、成功の場であり喜びを味わわせることが必要。そして、メンタリティーを鍛えるには、目標設定をすることが大切であるということでした。ホワイトボードに選手一人一人の目標が書いてあり、昨日より今の自分がよくなったかしっかり自己評価を繰り返し、2週間ごとに新たな目標を設定していくそうです。自分の言葉で次のやるべきことを考えられることが重要であるということでした。また、何より監督のお話の中で、選手とのコミュニケーションをいかに大切にされているかを感じました。次に、集団の力を高めるには、6本の矢が『束になる』ことが第一であるとのことでした。6本の矢とは、『同方向の指導者、選手、保護者、地域、学校、OB会』であり、互いに連携し、信頼関係を結んでいること、そして束になることで集団の力を高めることができるというお話でした。

お話を聞き、本校の子どもたちもまさしく周りの方々に見守られ、束になってあとおしをしていただいで育まれているということを感じ、とても心に響くものがありました。

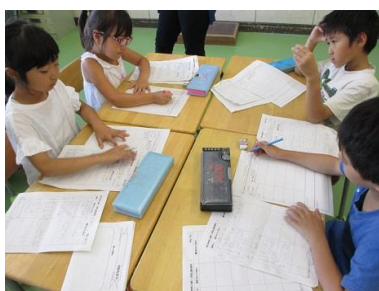
今年度もあと2か月あまりとなりましたが、個の力と集団の力をより一層高め、一年間のまとめがしっかりできるよう指導していきたいと思っております。引き続き、ご理解ご協力のほどよろしくお願い致します。

校内重点研究会



本校では「進んで考えを伝え合う子の育成」をテーマに、重点的に授業研究を行っています。今年度は生活科と社会科を通して、

- ・自分の思いや考えをもち、豊かに伝えること
- ・問題の追究や解決に向けて、お互いの考えを伝え合うことができるような、授業の工夫や支援の仕方を研究してきました。



講師の先生からは、鴨志田第一小学校の子どもたちは授業へ向かう姿勢がよいこと、友達と関わり合いながら学習を進められることが素晴らしいと褒めていただきました。生きていく上で必要な、自立生活を豊かにする力や、困難を乗り越えていくための問題解決力を、生活科や社会科の中で育ててほしい、そのためには、まず大人である自分たちが不確かなものに流されず、事実をもとに思考・判断・表現していく姿を見せることが大切とのお話もいただきました。

冬と言えばビンゴ集会

1月の放送集会委員会企画の集会は、「冬と言えばビンゴ」というレクを行いました。「冬と言えば？」と聞かれて思いつく言葉をたてわり班のメンバーと相談して書き、ビンゴ形式で楽しみました。「スキー」や「雪合戦」など、低学年もアイディアを出し合いながら、協力して楽しんでいました。



各学年の様子

1年生

2年生

幼稚園のお友達と交流しよう

『1年生は楽しいよ!!』



写真は練習の様子です。「知っている子がくるかな?」「ちゃんと案内できるかな?」とワクワク半分、

ドキドキ半分で、楽しみにしながら一生懸命準備をしました。

当日の29日(火)は、一緒に遊んだり、1年生の教室や図書室など学校にある部屋の紹介をしたりしました。幼稚園の子どもたちも楽しそうに過ごしていました。ナザレ幼稚園との交流に向けて、頑張って練習してきたよかったです、満足そうな顔が見られました。

図工「うつつて みつけて」

図工で紙版画に取り組みました。初めてのゴムでできた重いローラーを使う活動だったので、思うように動かせない子が続出でした。大きな四つ切画用紙に印刷する本番を前に、何度も練習をしました。「うわあ、きれいに形が写せたよ。」「インクが薄くなって、しましまができた。」と、みんな大はしゃぎ。冷たい水を使っての道具洗いも楽しそうでした。



2019年 新春書初め大会・校内書写展

1月10日と11日に、学年ごとに体育館で書初めをしました。書いた作品を校内書写展で掲示しました。校内書写展期間中は、子どもたちも掲示された作品の良いところを見つけながら鑑賞していました。

3年生

春の海をBGMにまずは墨をすり、心を落ち着かせ、3年生になってから始まった毛筆の学習を生かそうと集中して「生きる力」を書きました。どの児童も授業や家庭で練習を重ねてきた成果を出そうと真剣に取り組みました。



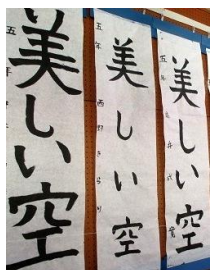
4年生

心を落ち着かせて「元気な子」と丁寧に書きました。1枚目を書いた後は、友達の作品を見て「ここが上手だね」と声をかけ合い、2枚目はさらに集中して取り組みました。



5年生

ひらがなと漢字のバランスだけでなく、画仙紙にあった文字の大きさに気を付けながら、「美しい空」と書きました。今年一年も心を落ち着かせ、習字に取り組みるとよいなと思います。その後の書写では各自の今年の抱負を、思い思いに書きました。



6年生

「希望の朝」と書きました。大きな紙に堂々と書かれた作品は、新しいステージへ進む未来が希望に満ちていることを物語っているようです。



6年生

学習発表会

1月22日（火）に学習発表会を行いました。市体育大会で踊ったダンスや各クラスでの合奏、群読、合唱を披露しました。また、地域防災総合訓練で学んだことを、担当した班ごとに発表しました。限られた時間の中で、よりよいものを発表しようと頑張りました。

